

メキシコだより 7月号

川田 佑樹

メキシコでの滞在最終月の7月は学校も終わっていたため、旅行、友人に会う等やりたいことをたくさんやりました。今月分で私からのメキシコの情報の提供は終わりますが、過去の研修生や今年度の研修生のレポートを読んでいただいで、よりメキシコを知り興味を持っていただけたらうれしいです。

メキシコ南部への旅行

今回の休みは1か月という期間だったため、前回よりも遠くへの旅行をしようと思い、メリダ、チアパス、オアハカといった南部を代表する町へ旅行をしました。

メリダ

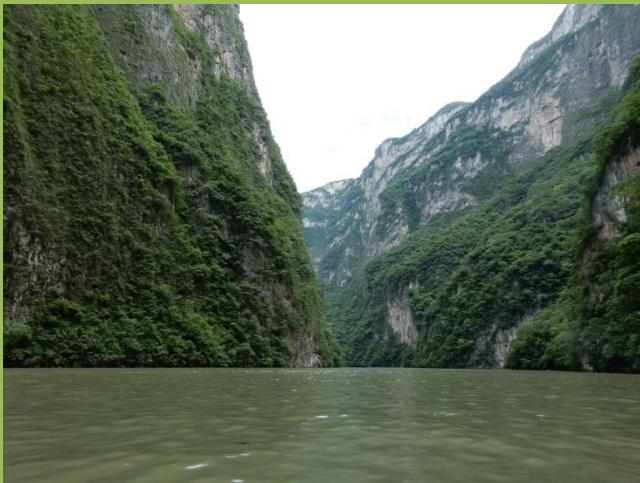
メリダはメキシコ湾に面しているユカタン州の州都です。気温も湿度も高いこの町の気候は非常に日本の夏に似ており、空港に着いた瞬間に東京の夏を思い出しました。この町ではマヤ時代の遺



跡として有名なチチェンイツァやウシュマルの2つに行きました。この2つはメキシコ国内の学生証があれば無料で入ることができます。ただ、外国人に対しては少し高めの入場料金設定になっており約2500円ぐらいです。このシステムはメキシコ各地にある国立の博物館や美術館等にも適応されています。

チアパス

一概にチアパス州といっても非常に広いので、今回私はサンクリストバルデラスカサスを拠点にしてツアーに参加し、多くの場所へ行きました。このツアーは、名所を巡る場合によってはガイド付きでリーズナブル



な価格で有名観光地を回ることができます。このようなツアーはメキシコの大きな観光地では普通にあり、私もよく利用しました。一番オススメな観光方法です。

チアパス州には多くの少数民族がいて、

独自の言語で話しています。メルカドの民族は客と話すとき以外はスペイン語を使っていませんでした。インディヘナの村を訪れるツアーにも参加しましたが、彼らの多くは貧困層であり、インディヘナが独自で信仰しているキリスト教の教会には多くの人が集まっており、懸命に神へ誓う姿を見ることができました。また、彼らの考えだとカメラを向けて写真を撮ると、魂を抜き取られるそうです。日本の文化とは非常に異なった興味深い経験でした。

オアハカ

今回の南部への旅行の最大の目的は、オアハカで1年に1度行われるゲラゲッツァというお祭りに参加することでした。この祭りではオアハカ州内のいくつかの地域から人々が集まり、伝統的舞踊を中心街のあちこちで披露されます。地域によっ

て衣装や使われる道具、音楽のリズムも異なっていたので、これをきっかけに部族や地域の小さな文化に対して興味を持ちました。



終わりに

今回を持ちまして私からの毎月1回のレポートの更新を終わります。過去の研修生や今年後の研修生のレポートを通じて、埼玉県の姉妹州・メキシコ州があるメキシコ合衆国のことを好きになっていただけたらうれしいです。